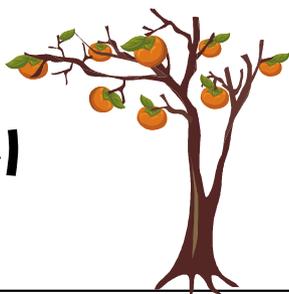


住吉台中学校区

学校支援地域本部だより

平成 24 年度版 NO.5



発行 住吉台中学校区
学校支援地域本部

連絡先

080-1816-9979(宮本)

022-376-5138(住中)

平成 24 年 11 月 28 日



中学校



★ 地域の皆さんの作品展 ★



絵画、写真、トールペイント、ポーセラーツ、手芸品などたくさんの手作り品が展示されました。住吉台の方々の芸術に対する意識の高さを感じられました。

11月12日(月)から16日(金)まで、中学校のCOMMONホールで、地域の方の作品展が開かれました。これは住吉台コミュニティーセンターで開催された文化祭の出展作品を、中学生にも鑑賞してもらう目的で、飾られたものです。



★ 落ち葉清掃 ★



こういった活動を通して、地域のボランティアにも積極的に参加する意識を育ててほしいと思います。

生徒会の発案により落ち葉清掃が実施されています。

連日交代で取り組んでいますが、中学校周辺だけでなく小学校の周辺にも範囲を広げて、多いときには80名以上が参加しています。





小学校



★読み聞かせボランティア10周年★

10年前、【社会学級 読み聞かせ講座】を受講したメンバーで、「学習の成果を発表したい、何か児童のためにできることはないか」とのことで発足した【社会学級読み聞かせボランティア】。

平成14年11月27日（水）、3年生1学級、5年生3学級でスタート。当初は二人一組で、教室に入っていました。

「地域の子どもは地域で育てたい」を合言葉に、現在は、住吉台子ども教室「住吉だいつ子」の一環としても活動しています。

10年継続している方を含め、今年は22名が活動中。毎週月曜日の朝15分間、全クラスで「読み聞かせ」を行っています。週1回の積み重ねが、6年間では300冊を越える本になるそうで、まさに継続は力。

今後とも、1週間の始まりの月曜日の朝、児童への「読み聞かせ」をよろしく願います。



社会学級読み聞かせボランティアの皆さん

★コミセン文化祭★

11月10日・11日、コミセンで「住吉台文化祭」がありました。地域の方々のさまざまな作品に混ざって小中学生の作品も展示されていました。



6年生のデジカメを使ったトリック写真などは今の時代らしさと子どもたちのセンスを感じられるものに仕上がっていました。

児童の作品を地域の方に見ていただく、とても良い機会です。今年見逃した方は、ぜひ来年こそ足をお運びください。



コミセンに巨大オオムラサキ出現

また、地域の「オオムラサキの会」の展示もありました。

小学校で飼育しているオオムラサキが、今年は例年になくたくさん羽化しました。これも小学校の「オオムラサキクラブ」を支えてくださっている地域の「オオムラサキの会」の皆さんのおかげです。